

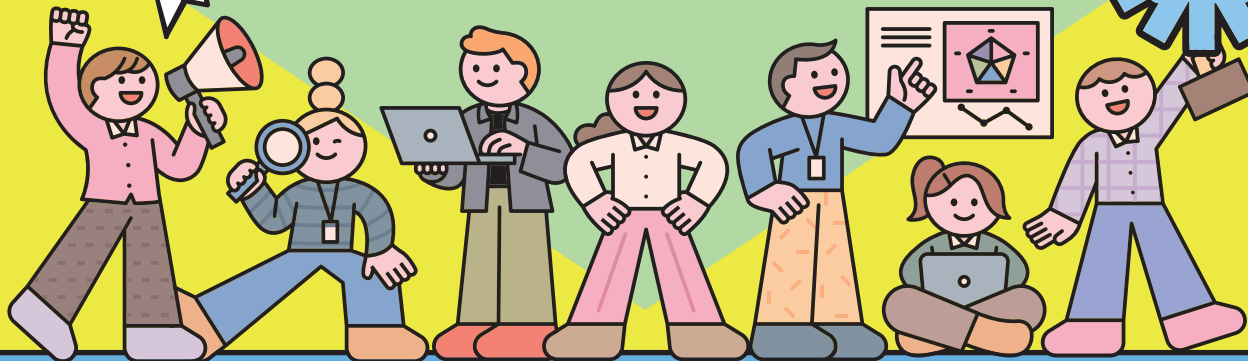
ならまちアート・コラボラトリー

NARAMACHI Art Collaboratory

※XR(クロスリアリティ)=
現実世界とデジタルセカイを
なめらかにつなげる技術

未来について考え、技術を楽しく学んだり、
XR体験ができるワークショップを開催します！
未来のまちをみんなで想像しませんか？

入場
無料



2026 **2/11** **水祝** **ならファミリーらくだ広場**
13:00～16:00 〒630-0821 奈良県奈良市西大寺東町二丁目4-1

WORKSHOP 01

オープン型ワークショップ

もうしこみ
お申込はいりません

テクノロジーで未来を考え、
あそびながらまなぼう！

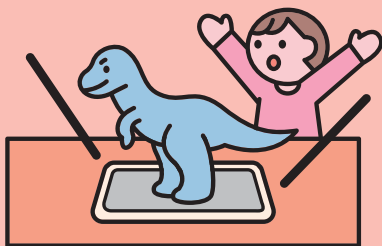
講師

安藤英由樹

大阪芸術大学 芸術学部
アートサイエンス学科 教授

森山朋絵 (予定)

メディア芸術キュレーター／
東京都現代美術館学芸員



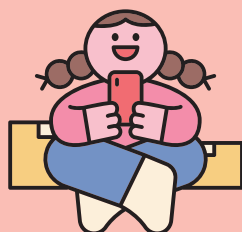
対象

小学生を中心に、どなたでもご参加いただけます

内容

スマートフォンやタブレットをのぞくと、
みんなの描いた絵が浮かびあがる！
ふしぎなAR作品を作ろう！

●13:00～16:00 (時間内に順番で体験できます)



KOTO
HOGU
NARA
こ
と
ほ
う
な
ら

古
都
祝
奈
良

奈良市アートプロジェクト

WORKSHOP 02

クラスルーム型ワークショップ

要申込

みんなで描こう、未来のまち！
“もしも”をカタチにする、
未来創造アイデアソン

講師・ファシリテーター

清川 清

奈良先端科学技術大学院大学 教授

大谷智子

大阪芸術大学 芸術学部
アートサイエンス学科 准教授



対象 中学生・高校生

内容

講師による楽しい技術紹介や、
未来のまちを想像し意見を交わすアイデアソン
1 時間目(13:00～)…楽しい未来技術の紹介
「しあわせになるコンピュータ」
2 時間目(14:00～)…グループワーク
3 時間目(15:00～)…発表

申込方法 定員:40名

専用のフォームよりお申込みください▶▶▶
締切:1月31日(土)



WORKSHOP 01

みらい かんが
テクノロジーで未来を考え、あそびながらまなぼう！



安藤英由樹

Hideyuki Ando

大阪芸術大学 芸術学部
アートサイエンス学科 教授

1974年岐阜生まれ。2008年大阪大学大学院情報科学研究科准教授、2020年大阪芸術大学アートサイエンス学科教授。XRの分野を中心に錯覚利用インタフェース、Wellbeingを実現する情報技術などの研究に従事。基礎研究に加え、芸術表現としての先端的科学技術の社会貢献にも関心を寄せ、自らも作品制作を行なう。第12回文化庁メディア芸術祭優秀賞、ARS ELECTRONICA PRIX Honorary Mention 受賞(2009, 2011) 等。



森山朋絵

Tomoe Moriyama (予定)

メディア芸術キュレーター、
東京都現代美術館学芸員

1989年より学芸員として東京都写真美術館の創立に携わり多数の映像メディア展を企画。東京大学、早稲田大学、東京藝術大学、バウハウス大学、UCLA等で教鞭を執り、2007年より現職。独ZKM、米MIT、Getty 研究所に招聘滞後、Prix Ars Electronica 審査員、SIGGRAPH Asia2008 議長、NHK日本賞審査員、文化庁メディア芸術祭アート部門主査、文化審議会専門部会委員等を歴任。日本バーチャリアリティ学会フェロー。



奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良」2025-2026 ならまちアート・コラボラトリー NARAMACHI Art Collaboratory

WORKSHOP 02

えが みらい
みんなで描こう、未来のまち!“もしも”をカタチにする、未来創造アイデアソン

清川 清

Kiyoshi Kiyokawa

奈良先端科学技術
大学院大学 教授

1994年大阪大学基礎工学部三年次中退。1998年奈良先端科学技術大学院大学博士後期課程修了。博士(工学)。ワシントン大学、情報通信研究機構などを経て、2002年大阪大学サイバーメディアセンター助教授、2017年より奈良先端科学技術大学院大学教授。バーチャリアリティ、拡張現実、人間拡張などの技術を活用して、すべての人が能力を最大限に発揮して助け合う、インクルーシブな社会の実現を目指している。



大谷智子

Tomoko Ohtani

大阪芸術大学 芸術学部
アートサイエンス学科 准教授

インタフェースやデジタルコンテンツの心理学的評価を行うと共に、当該分野の理解増進事業に従事。研究者やデザイナーらと共に、錯覚を楽しみ、その利用・応用の可能性を考える錯視ブロックプロジェクトを行っている。この活動は第11回キッズデザイン賞子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門優秀賞(経済産業大臣賞)を受賞した。様々な角度や大きさの図形が起こす目の錯覚(錯視)で、私たちが街に対して無意識に感じている活動的な雰囲気(錯視地図)シリーズは、東京都現代美術館や長崎県立美術館等で展示された。



アクセス

ならファミリー専門店街zoro1F
らくだ広場

〒630-0821 奈良県奈良市西大寺東町二丁目4-1

電車のアクセス 近鉄奈良線 大和西大寺駅下車
北口徒歩3分

駐車場 [立体]
東7:45-22:30(右折入場禁止)
西7:45-21:30(右折入場禁止)
[平面]
中央8:45-22:30、北8:45-21:00、
南8:45-21:00

料金: 立体駐車場、平面中央駐車場は2時間無料、
以降30分ごとに200円加算。
平面北、南駐車場は3時間無料、
以降30分ごとに200円加算。

お問い合わせ先

奈良市アートプロジェクト
実行委員会事務局

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1-1
(文化振興課内)

TEL:0742-34-4942

E-MAIL:art@city.nara.lg.jp

FAX:0742-34-4728

奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良」

WEB: <https://kotohogunara.jp>

www.facebook.com/naracityart/

@naracity_art

@naracity_art

